
 **お車で越しの方** 上信越自動車道「長野IC」から約20分
上信越自動車道「須坂長野東IC」から約20分

 **電車でお越しの方** JR「長野駅」東口より徒歩約20分

 **バスでお越しの方** アルピコ交通 金井山線・東口線
「森林管理局前・栗田病院前」下車

公益財団法人 倉石地域振興財団



TEL.026-226-1311 (代)

FAX.026-224-8673

〒380-0921 長野県長野市栗田695

E-mail : kurita@kuritahp.or.jp



◀ HPはこちら
<https://www.kuritahp.or.jp>

診療時間 / 月～金曜日 8:30～12:30
13:30～17:00
土曜日 8:30～12:30

休診日 / 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
……………土・日・祝休日
心療内科・精神科・老年精神科・児童思春期精神科
……………土(午後)・日・祝休日
歯科・小児歯科
……………水(午後)・土(午後)・日・祝休日
健診センター
……………土・日・祝休日
認知症疾患医療センター
……………土・日・祝休日

*Hospital General
Information*

公益財団法人 倉石地域振興財団



KURITA HOSPITAL



栗田病院は、 やすらぎ・きずな・希望のある 開かれた良質な医療を提供します

やすらぎ

病んだ心と身体を癒す医療をサービス精神で提供して、家庭的で心温まる居心地のよい医療空間=オアシスをめざします。

きずな

患者と、医師をはじめとする職員が、対等の立場で信頼関係を築き、思いやりと愛情にあふれた人間性の輪をつくります。

希望

地域の人々の役に立つ医療のために労苦をおし、希望に満ちた未来をつくる、地域ナンバーワン医療をめざします。



シンボルマーク

理念のキーワードである、やすらぎ、きずな、希望をモチーフとして、「きずな」を表すリボンを形の原型とし、二つのリボンが向かい合う形は、二つの気持ちが出会う場を象徴します。そして柔らかく曲線的な動きが「やすらぎ」を、また舞いあがる鳥の形が「希望」を表しています。栗田病院に生活するすべての人が、対等に向かい合い、信頼しあい、心を通じあうことを願って、このシンボルマークは制定されました。このマークは、地域に開かれた良質な医療を提供する栗田病院の未来を象徴します。草原のように開放的で、森のように豊かな病院づくりをめざす全職員の心のよりどころです。

「やすらぎ」「きずな」「希望」のある 開かれた良質な医療をめざして

当院は、昭和37年11月に開設以来、60有余年にわたり精神医療、高齢者医療、予防医療を柱として地域住民の皆様のニーズに応えられる病院を目指し邁進してきました。最近では長野県から令和4年1月に「DPAT（災害派遣精神医療チーム）」、令和4年4月に「認知症疾患医療センター」、令和5年6月には「アルコール依存症専門医療機関」に指定されるなど専門性に特化した精神科における地域での中核病院として、児童から認知症・身体合併症を有する高齢者まできめ細かにあらゆる疾患・状態に速やかに対応する機能を担っています。

令和7年2月には、診療機能及び健診センターの機能強化、サービス向上を目的とした新病棟建設プロジェクト第一期工事が終了し、新病棟の運用を開始いたしました。3.0テスラのMRIやSPECTなどの高度医療機器を新たに導入するとともに、精神科救急病棟（ストレスケアユニット含む）、認知症治療病棟、児童思春期病棟、身体合併症病棟、精神療養病棟などに病棟を機能分化させ、個室を多く取り入れたゆっくりと安心して療養ができる環境にて、更に高度かつ良質な医療を提供できる体制を整えました。また、専用の入口から独立した空間で人間ドック・健康診断を受けられる県下最大級の健診センターも併設されております。脳ドック・乳がん検診をはじめ多数のオプションを追加でき、落ち着いた雰囲気統一され、皆様の日頃の心と身体の疲れを癒す空間で早期発見・早期対応に努めますので、是非ともご利用ください。

今後は、既存の病棟を改修する第二期・第三期工事を引き続き行い、精神療養病棟、回復期リハビリテーション病棟や総合リハビリ施設を更に設置して、リハビリテーション医療の地域の拠点施設を目指すとともに、120床の精神科病棟を介護医療院に転換させる改修工事を行います。そして、在宅医療を更なる柱として強化するための訪問診療・訪問看護も積極的に行えるよう整備していく予定です。

いずれにいたしましても、地域の皆さまが安心して生活ができるように医療・介護・福祉において切れ目なく包括してケア出来る体制を整備していく所存でありますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



理事長・院長
倉石 和明

施設案内

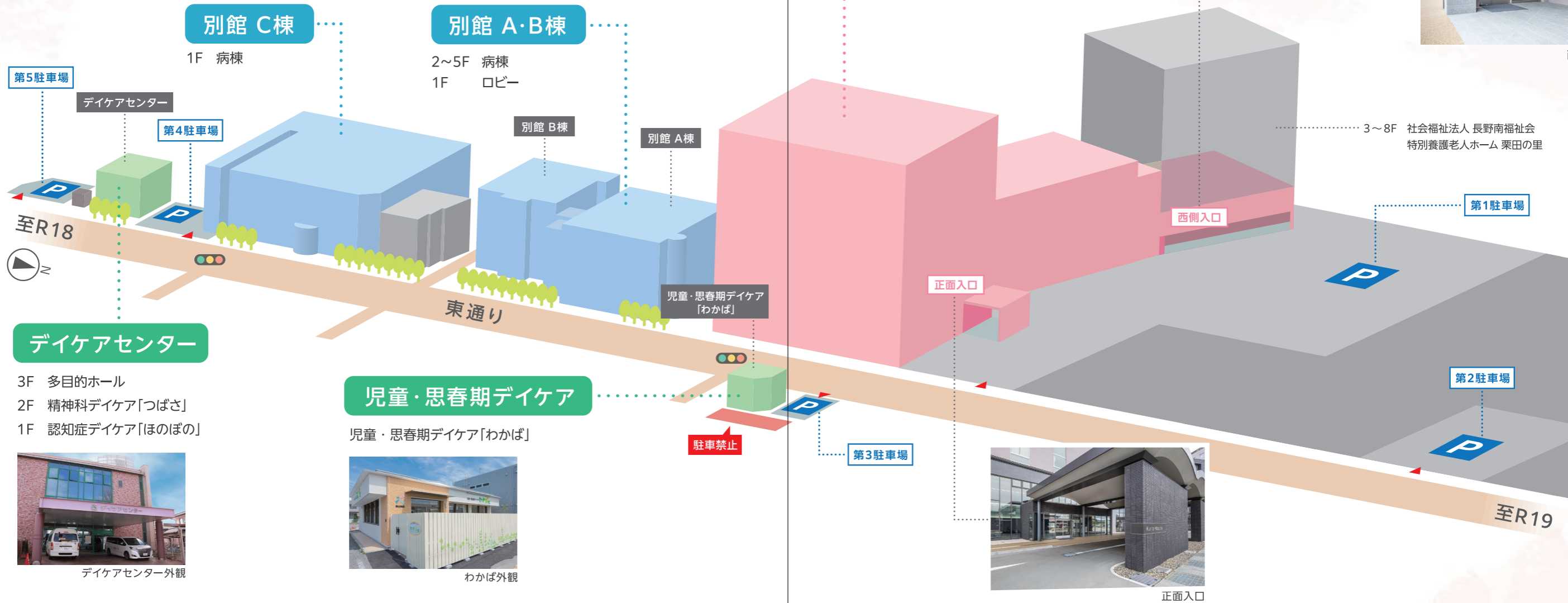
Facility guide map



別館 C棟外観



別館 A棟外観



本館

- 5～8F 病棟
- 4F 病棟 / 作業療法室 / 体育館
- 3F 病棟 / 講堂
- 2F 健診センター / 各種検査室 / カフェ
- 1F 外来診察室(精神科・内科・歯科) / 地域連携室
コンビニ / ATM / 調剤薬局 / 法人事務局



本館外観



総合受付



西側入口

3～8F 社会福祉法人 長野南福祉会
特別養護老人ホーム 栗田の里



正面入口

充実した設備で様々なニーズにお応えします

明るく開放感のあるエントランス。館内にはリハビリ等に使用する体育館や、コンビニ、カフェ、ATMも設置しています。



エントランス (アトリウム)



体育館



カフェ

県下最大級規模の健診センター

病院から独立した空間で受診することができます。脳ドックやレディースドックなど多数のオプション検査も追加可能です。



健診センター受付



MRI



検査待合

外来

当院の外来は10の診療科を設けています。

患者さんのニーズに応えられるよう、医療の専門化・高度化など

様々な変化に対応し、地域の方に安心して足を運んでいただける環境を目指しています。

心療内科・精神科

診療時間 月～金曜日 8:30～12:30、13:30～17:00
土曜日 8:30～12:30
※日・祝休日休診

心療内科・精神科・老年精神科

あらゆる精神疾患に合わせた治療を行い、症状の改善と安定を目指します。さらに、「物忘れ(認知症)外来」「児童思春期外来」「睡眠外来」「依存症外来」「ストレスケア外来」といった専門外来を設け、それぞれの専門の医師が治療にあたっています。

児童思春期精神科

外来エリアから少し離れた場所に児童思春期専用エリアを設けております。専用の診察室、待合室およびプレイルームを設置しており、大人がいる場所では不安を感じる患者さんにも安心して診察を受けていただけるよう配慮します。



児童思春期診察室



プレイルーム

心理検査／心理療法(カウンセリング)

公認心理師(臨床心理士)による心理検査・心理療法(カウンセリング)を行っています。主治医により心理検査が必要と判断された場合、各種心理検査[知能(発達)検査・人格検査・その他]を行います。また、カウンセリングや心理面接、芸術療法などを通して、自分の「こころの問題」をじっくり時間をかけて解決したい方に対応できます。

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科

診療時間

月～金曜日 8:30～12:30、13:30～17:00
※土・日・祝休日休診

内科医による診察と体調に合わせた薬の調整、必要に応じて検査(採血、X線撮影、心電図など)を行っています。生活習慣病や健康診断後のフォローアップ、慢性疾患まで幅広く診療にあたっています。



歯科・小児歯科

診療時間

月・火・木・金曜日 8:30～12:30、13:30～17:00
水・土曜日 8:30～12:30
※日・祝休日休診

館内はバリアフリーになっており、広く地域の方に安心して利用していただける環境を整えています。また、当院に入院中の患者さんも治療を受けることができます。丁寧な治療で、誰もが美味しく食べられるお口づくりを目指しています。各種保険外診療も行っています。



歯科診察室



病棟

当院は精神科病棟643床、療養病棟84床を有しています。

精神科は病棟を機能分化し、様々な精神疾患と状況に対応できる体制を整えています。内科的疾患等で長期的療養が必要な方のためには療養病棟を備え、十分な広さと明るい色調の中でゆったりと快適に過ごしていただけます。

精神科病棟 | 643床 |

精神科一般病棟

精神疾患のあらゆる症状に対して、患者さんに合った治療を進めていきます。開放病棟・閉鎖病棟を有し、病状に応じた段階的な治療を行うことが可能です。また、一部病棟には医療用酸素の設備があり、精神疾患をもちながら内科的治療が必要な方(身体合併症)にも対応しています。



ストレスケアユニット

精神科救急急性期医療病棟

精神科救急医療を中心的に担う病棟です。病気になる初期の症状が不安定な方や、急激に症状が悪化して早期の治療が必要な方などに短期集中的な治療を行います。

また、病棟内にはうつ病など休息が必要な方を対象とした、ストレスケアのためのエリアも設けています。



個室



多床室

精神療養病棟

精神科の急性期治療を終えて病状が安定している方や、長期の入院による治療が必要な方を対象とした病棟です。リハビリテーションを推進して社会復帰を目指します。

認知症治療病棟

精神症状および不穏や徘徊などの行動障害により、自宅や施設での生活を送ることが難しくなった認知症の方に対し、専門的な入院治療と手厚いケアを短期集中的に行います。MRI・SPECT・CT等の医療機器を活用した鑑別診断を行い、患者さんに合わせた治療計画を立案します。治療計画に基づいた認知症症状の改善と進行抑制のための治療とともに、生活能力を改善するための生活機能回復訓練も行っています。



ダイニング



SPECT

児童思春期病棟

主に20歳未満の発達の問題、不登校、引きこもり、自傷行為、ゲーム依存症等思春期特有の問題を抱えた患者さんを対象としています。医師、看護師、公認心理師、精神保健福祉士など多職種で連携し、ご家族や学校、保健師など地域の関係者とも協力して支援にあたります。

療養病棟 | 84床 |

療養病棟

高齢者を中心に内科的疾患をもつ病状の安定した慢性期の患者さんが対象です。病棟内には食堂・談話室・寝たまま入浴できる特殊浴槽、各病室にはトイレ・洗面台が完備されており、ゆったりとしたスペースがとられています。看護・介護も含めた総合的なケアを実践し、退院・転院支援や終末期ケアまで、患者さんが快適に過ごしていただけるよう援助します。



ホール



特殊浴槽

地域連携室

地域連携室には精神保健福祉士、社会福祉士、介護支援専門員等の資格を持った専門の職員がおります。お困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

- 受診・入院・退院の相談
- 児童思春期のお悩み
不登校・自傷行為・発達の相談など
- 通うところ
・精神科デイケア「つばさ」
・認知症デイケア「ほのぼの」
・児童・思春期デイケア「わかば」
- 訪問看護
・精神科訪問看護・指導
・精神科退院前訪問看護
- 依存症関連
アルコール・ゲーム・ギャンブル・薬物
- サービスの利用
・精神障害者保健福祉手帳
・障害者自立支援医療
・障害年金
・福祉医療
・限度額適用認定証
・傷病手当金
- 住むところ
グループホームなど
- 生活上・人間関係のお悩み



ご相談・初診予約 月～金曜日(祝休日除く) / 8:30～18:30
土曜日 / 8:30～12:30

お問い合わせ TEL.026-224-3961

認知症疾患医療センター

令和4年4月より県の指定を受け、認知症疾患医療センターが設置されました。認知症疾患医療センターとは、認知症に関する詳しい診断や対応、相談などを行う医療機関です。皆様が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、認知症に関する受診のご相談・初診の予約をお受けします。

専門医療相談

専門医が日常生活の状況や他の身体疾患も踏まえて総合的に評価し、詳しい診断を行い、治療方針を決めていきます。その際には専門知識を持つスタッフによる認知機能検査や受診相談、診断後支援もあわせて行っていきます。

関係機関との連携

かかりつけ医、市町村、地域包括支援センター、介護支援事業所などの関係機関と密接に連携を取り、今後について一緒に考えていきます。また認知症に関する正しい知識の普及活動を行うため、地域での講演会や研修会も実施しています。

ご相談・初診予約 月～金曜日(祝休日除く) / 8:30～17:00

お問い合わせ TEL.026-228-6666

リハビリテーション

当院では、入院後に多くの患者さんがリハビリテーションに取り組みます。精神リハビリテーションのほか、身体へのリハビリテーションも行っています。

精神科作業療法

精神科のさまざまな疾患を対象に、楽しみを通して健康の回復を目指します。具体的な作業活動(創作や運動、余暇活動など)を利用し、症状の軽減、気分の安定、対人交流、作業遂行機能の改善をはかります。作業を通して「やった、できた」などの体験を重ね、心身の回復を目指します。また、家庭や職場、地域で安心して過ごせるように具体的なアイデアを提供します。



利用対象者 当院に入院中の方、精神科外来に通院中で希望される方

認知症患者リハビリテーション

認知症の行動・心理症状の改善及び認知機能や社会生活機能の回復を目的として、作業療法、学習訓練療法、運動療法等を組み合わせて行うリハビリテーションです。個別で1回20分、週3回を目安に行います。

利用対象者 認知症治療病棟へ入院1年以内の方で、個別の対応を必要とする方

疾患別リハビリテーション

脳血管リハビリテーション、廃用症候群リハビリテーション、運動器リハビリテーションを行っています。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、ケガや病気により身体機能の低下した状態の方に対して動作訓練や運動訓練を行い機能の向上を目指します。寝たきりや低活動により足腰が弱くなった方に対して、動作指導や援助を行ったり、一時的に身体機能が低下した方に対して、目標を立て、介入・援助を行ったりします。



利用対象者 当院に入院中で、疾患別リハビリテーション所定の脳血管障害や廃用症候群、運動器障害の方

摂食機能療法

“食事が飲み込みづらくなった” “食事時にむせる” “上手に噛めない” “食べ物が口からこぼれる” といった食事に関する問題(摂食嚥下障害)に対して行うものです。誤嚥性肺炎を予防するほか、栄養状態の改善や食を通じて生活の質(QOL)の維持向上を目指します。

利用対象者 当院に入院中で、脳血管障害などにより摂食嚥下機能に障害がある方、嚥下造影検査により障害が確認された方

🏠 デイケア



精神科デイケア つばさ

希望に向かってはばたこう!!

地域の中で生活している心に病を持つ方々が、昼間の6時間程度、施設内で仲間とさまざまな活動を共にすることによって、病気や障害からの回復を促す外来治療です。ここでは利用者一人ひとりの希望を実現するために、本人とスタッフとで生活目標を考え、目標を達成するための努力や工夫をしています。

利用日 月～金曜日(土・日・祝休日休み)

利用時間 デイケア/9:00～15:00 ※昼食がつきます。
ショートケア/9:00～12:00
※ショートケアには昼食はつきません。

利用対象者

心に病を持ち、以下のような希望を実現したい方が対象です。

- 生活にリズムをつけたい
- 安心できる自分の居場所がほしい
- 病気や就職の情報を得たい
- 自分を振り返り、知り、そして他人についても理解を深めたい
- 社会復帰のきっかけがほしい
- 同じ悩みを持つ仲間と話がしたい



認知症デイケア ほのぼの

生きる力にひびく、ほのぼの笑顔。

重度の認知症で在宅療養中の方が、日中を楽しく過ごせるようお手伝いします。作業やレクリエーションで生活リズムが整い、心身の刺激が認知症進行予防にもつながります。一人ひとりに合わせて、ご自宅での暮らしも医療チームが支援。ご家族の相談や家族教室の開催を通じ、ご家族も安心した生活が送れるよう支えます。

利用日 月～金曜日(土・日・祝休日休み)

利用時間 9:00～15:00(送迎付)
※昼食がつきます。

利用対象者

認知症の疾患で在宅療養中の方が対象です。

- 認知症のリハビリを受けたい方
- 徘徊、昼夜逆転などの症状に困っている方
- 食事やトイレなどの援助の方法がわからない方
- もっと生き生きと生活したい方
- できるだけ認知症の進行を遅らせたいたい方 など



児童・思春期デイケア わかば

わかばは芽吹く、私らしい花を咲かせよう!

児童・思春期デイケアは心の問題を抱える子どもたちのために、自分らしさを取り戻す心のリハビリテーションを行います。医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、公認心理師など多職種が連携し、子どもたちのニーズに合った治療プログラムを実施。コミュニケーション能力の向上や生活リズムの改善をさせ、自立した生活を支援します。

利用日 月～金曜日(土・日・祝休日休み)

利用時間 デイケア/9:00～15:00 ※昼食がつきます。
AMショートケア/9:00～12:00
PMショートケア/13:00～16:00
※ショートケアには昼食はつきません。

利用対象者

小学校高学年～20代の方

- 生活リズムを整えたい方
- 作業活動で集中力を向上させたい方
- 同年代の集団での対人関係スキルを身に付けたい方
- コミュニケーションに自信を付けたい方
- 就職や進学など次のステップに進みたい方 など

📋 健診センター

病院の基本理念である「信頼と安心」をテーマに、地域の皆様の予防医療に貢献する健康診断専門のセンターです。最新鋭の設備を整え、受診者一人ひとりを大切にされた精度の高い健康診断を行っています。

人間ドック

がんや心臓病、高血圧症、糖尿病、肝臓病などの早期発見に役立ちます。各種コースにオプションも取り揃えております。ご加入の健康保険組合や年齢等によって補助が受けられる場合がありますので、ご確認の上、お申し込みください。

特定保健指導

健診結果をもとに保健師等がご自身の健康状態の理解や生活習慣改善のお手伝いをいたします。ご自身に合わせた目標や行動計画を立て生活習慣病の発症や重症化といった将来の病気を未然に防ぎましょう。特定健診の結果により、一定の基準で保健指導対象者が決まります。

組合管掌健康保険による生活習慣病予防健診

当院と契約のある健康保険組合にご加入の方が受けられます。指定の内容が年齢等により異なりますので、ご加入の健康保険組合へ生活習慣病予防健診の検査項目および料金をご確認の上、お申し込みください。

全国健康保険協会による生活習慣病予防健診

全国健康保険協会にご加入の35歳以上の被保険者の方が受けられます。健保の一部費用補助が受けられるため、少額の自己負担で生活習慣病予防健診を受けることができます。

定期健康診断

法律によって労働者に義務付けられている健康診断です。標準的な検査内容や健診回数も法律で決められており、年齢や職種によって異なります。企業によっては、同時に追加検査を実施することもあります。

検診車による巡回健診について

法定健診のほか、各種「生活習慣病予防健診」も検診車による巡回健診で行うことが可能です。

診療のご案内

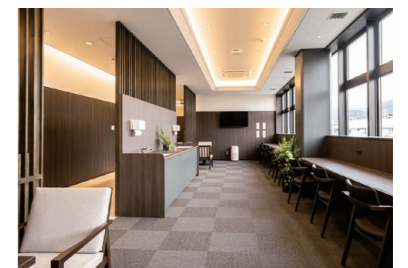
月～金曜日(祝休日除く) / 8:30～17:00
※土・日・祝休日休診

お問い合わせ

人間ドック・健診予約 / ☎0120-315-695
その他お問い合わせ / TEL.026-226-0007
FAX.026-226-0006



健診センター受付



人間ドックラウンジ



MRI



マンモグラフィ



検診車

Information

● 施設概要

名称 公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院
 所在地 長野県長野市栗田695番地
 開院年月日 昭和37年11月11日
 理事長・院長 倉石和明
 病床数 727床
 精神科病棟 288床
 精神科救急急性期医療病棟 60床
 精神療養病棟 235床
 認知症治療病棟 60床
 療養病棟 84床

● 外来診療時間

月～金曜日 8:30～12:30
 13:30～17:00
 土曜日 8:30～12:30

● 診療科目

- 内科
- 心療内科
- 精神科
- 呼吸器内科
- 循環器内科
- 消化器内科
- 老年精神科
- 児童思春期精神科
- 歯科
- 小児歯科

● 休診日

- ◎内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
..... 土・日・祝休日
- ◎心療内科・精神科・老年精神科・児童思春期精神科
..... 土(午後)・日・祝休日
- ◎歯科・小児歯科
..... 水(午後)・土(午後)・日・祝休日
- ◎健診センター
..... 土・日・祝休日
- ◎認知症疾患医療センター
..... 土・日・祝休日

沿革

- 昭和37年 11月 栗田病院開院
許可病床数56床(精神科病棟56床)
初代院長 倉石文雄就任
- 昭和44年 10月 許可病床数123床(精神科病棟123床に増床)
- 昭和48年 8月 許可病床数233床(精神科病棟233床に増床)
- 昭和52年 2月 許可病床数403床(精神科病棟358床に増床・一般病棟45床)
- 昭和58年 1月 別館病棟完成
許可病床数620床(精神科病棟543床・一般病棟77床に増床)
- 昭和59年 5月 許可病床数720床(精神科病棟643床に増床・一般病棟77床)
- 平成9年 3月 第2代院長 倉石和明就任
7月 本館外来管理棟改築
- 平成10年 4月 相談室開設
5月 給食部門を(有)サンテ長野[現(株)ミールケア]に全面委託
7月 精神科デイケア「つばさ」(大規模 定員50名)開始
精神科作業療法開始
11月 第1回栗田病院祭開催
- 平成11年 2月 精神科訪問看護開始
- 平成13年 2月 別館病棟増築
一般病棟77床を療養病棟に変更
許可病床数720床(精神科病棟643床・療養病棟77床)
5月 精神科病棟112床を精神療養病棟1に変更
許可病床数720床(精神科病棟531床・精神療養病棟112床・療養病棟77床)
7月 本館1階病棟改築
- 平成14年 4月 デイケアセンター完成
5月 認知症デイケア「ほのぼの」(定員25名)開始
9月 健診センター完成
- 平成15年 4月 標榜科目に心療内科追加
7月 精神科デイケア「つばさ」(大規模 定員50名)を定員70名に変更
10月 療養病棟77床のうち38床を介護型療養病棟に変更
許可病床数720床(精神科病棟531床・精神療養病棟112床・医療型療養病棟39床・介護型療養病棟38床)
12月 療養病棟77床を84床に増床
許可病床数727床(精神科病棟531床・精神療養病棟112床・医療型療養病棟42床・介護型療養病棟42床)
- 平成16年 4月 品質マネジメントシステムの国際規格 ISO9001:2000認証取得
- 平成18年 4月 精神科救急医療整備事業参加
精神科ショートケア(大規模 定員70名)開始
臨床研修協力型指定病院の指定
精神科専門医制度研修施設の認定
7月 標榜科目に歯科・小児歯科追加
歯科センター完成
- 平成19年 6月 本館外来管理棟の内科外来改築
標榜科目に呼吸器科・循環器科・消化器科追加
- 10月 「ながの花と緑大賞」大賞受賞
- 平成20年 1月 精神科病棟60床を精神科急性期治療病棟2に変更
許可病床数727床(精神科急性期治療病棟60床・精神科病棟471床・精神療養病棟112床・医療型療養病棟42床・介護型療養病棟42床)
- 平成21年 4月 標榜科目の一部変更
神経精神科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
- 平成22年 4月 ISO9001:2008にバージョンアップ認証取得
10月 「ながの花と緑大賞」大賞受賞
11月 医療型療養病棟42床を療養病棟1に変更
- 平成23年 10月 「ながの花と緑大賞」大賞受賞
- 平成24年 3月 標榜科目の一部変更 精神科
11月 全国医療機関広報誌コンクール HISデザイン賞「企画賞」受賞
- 平成29年 11月 認知療法・認知行動療法2 算定
- 平成30年 4月 口腔粘膜処置 算定
レーザー機器加算(歯科・小児歯科) 算定
CAD/CAM冠(歯科・小児歯科) 算定
療養病棟1 夜間看護加算 算定
- 令和元年 11月 CT撮影及びMRI撮影 算定
- 令和2年 3月 データ提出加算2 算定
9月 運動器リハビリテーション料(Ⅲ) 算定
- 令和3年 1月 公益財団法人倉石地域振興財団に事業移譲
8月 診療情報システム(電子カルテ)運用開始
- 令和4年 1月 DPAT(災害派遣精神医療チーム)結成
4月 認知症疾患医療センター開設
- 令和5年 1月 精神科急性期治療病棟2(60床)を精神科急性期治療病棟1(60床)に変更
2月 新病棟建設工事開始
6月 児童・思春期デイケア「わかば」完成
アルコール依存症専門医療機関に選定
- 令和6年 2月 介護型療養病棟42床を医療型療養病棟42床に変更
運動器リハビリテーション料(Ⅱ) 算定
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ) 算定
こころの連携指導料(Ⅱ) 算定
6月 脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅱ) 算定
12月 新病棟完成
- 令和7年 2月 新病棟オープン
精神科病棟471床のうち3床を精神療養病床に変更(精神科病棟468床・精神科急性期治療病棟60床・精神療養病棟115床・療養病棟84床)
MRI導入に伴いCT撮影及びMRI撮影 算定
療養環境加算 算定
3月 精神科病棟(1病棟・60床)を認知症治療病棟1に変更、精神科病棟(2病棟・120床)を精神療養病棟に変更(精神科病棟288床・精神科急性期治療病棟60床・精神療養病棟235床・療養病棟84床)
医療DX推進体制整備加算 算定
5月 精神科救急医療施設「常時対応型」病院に指定
7月 精神科急性期治療病棟60床を精神科救急急性期医療病棟60床に変更
精神科救急医療体制加算 算定
認知症患者リハビリテーション科 算定

